

平成28年度 学校評価の結果について

お忙しい中、アンケートに回答していただき、ありがとうございました。集計結果を報告いたします。生徒、保護者のアンケート結果は、左下に、教職員のアンケート結果は、右側にまとめました。

【評価について】

4段階評価、《4:十分である、3:おおむね十分である、2:やや不十分である、1:不十分である》で評価した結果を、3以上、つまり「おおむね十分である。」以上の評価が全体の何%あったか、その達成率で評価しています。ただし、【教職員による評価】の部分は達成率だけでは、その差がわかりづらかったので、4段階評価の平均点も示されています。

【生徒による評価】

回答数 前期は全校で87名、後期は全校で87名

番号	評価項目	達成率	
		前期 (%)	後期 (%)
1	楽しく学校生活を送っている。	97	97
2	将来の夢や目標を持っている。	80	91
3	時を守る・場を清める・礼を正す を実践している	93	99
4	困ったときに相談できる先生がいる。	93	92
5	友だちの気持ちを理解して行動している。	95	99
6	学校の授業がわかる。	80	84
7	先生はわかりやすく教えてくれる。	94	97
8	話し合い活動にすすんで取り組んでいる。(班活動を含む)	93	98
9	宿題は必ずしている。	92	92
10	宿題の他にも家庭で自主学習をしている。(塾や家庭教師をのぞく)	83	91
11	家の人と学校のことを話している。	84	85
12	朝ごはんを食べて登校している。	94	99
13	学校からの「たより」や通知(連絡など)を家の人に渡している。	92	94
14	地域の人に挨拶(あいさつ)をしている。	99	98
15	清掃活動にしっかり取り組んでいる。	99	99
16	係・委員会活動にしっかり取り組んでいる。	99	99
17	学校行事にすすんで取り組んでいる。	98	99
18	部活動にすすんで取り組んでいる。	90	94
19	学校のきまりや約束ごとを守っている。	100	100
20	服装や髪など、身だしなみを整えている。	99	99
21	脱いだ靴(くつ)をそろえることができる。	100	100
22	家の手伝いをしている。	76	82
23	「ありがとう」や「ごめんなさい」の言葉が言える。	97	100

【保護者による評価】

回答数 前期は全校で86名、後期は全校で86名

番号	評価項目	達成率	
		前期 (%)	後期 (%)
1	中学校は、教育活動をHP等で、地域や保護者に公開し、伝えようとしている	99	100
2	中学校は、学力向上に努めている	99	99
3	中学校は、生徒の事故防止や安心安全な学校づくりに努めている	100	97
4	中学校は、楽しく充実した学校行事の実施に努めている	99	99
5	中学校は、校舎や花壇等清掃、整備がされている	100	99
6	中学校は、地域と協働している地域の学校であり、信頼できる	97	95
7	教職員は、生徒の悩みや相談に丁寧に応えている	95	93
8	教職員は、できるようになるまで、しっかり教えている	91	97
9	明戸中の生徒は、進んであいさつや返事がしっかりできている	97	95
10	明戸中の生徒は、社会のルールやマナーを守っている	97	99
11	明戸中の生徒は、将来の夢や目標を持っている	95	98
12	明戸中の生徒は、部活動に意欲的に取り組んでいる	98	98
13	明戸中の生徒は、学習に意欲的に取り組んでいる	98	100
14	あなたのお子さんは、「学校が楽しい」と感じている	97	95
15	あなたのお子さんは、「学校の授業がわかりやすい」と感じている	83	88
16	あなたのお子さんは、「ありがとう」「ごめんなさい」のこぼえをいえる	84	91
17	あなたのお子さんは、家庭学習(宿題等)にしっかり取り組んでいる	76	84
18	あなたのお子さんは、家の手伝いをしている	73	74

【教職員による評価】

回答数 前期10名 後期10名

評価対象	番号	評価項目	達成率			
			前期 (%)	前期 (点)	後期 (%)	後期 (点)
深谷市教育振興基本計画	1	全教職員の共通理解のもと、「夢と志を持ち、まごころと思いやりのある明戸の子」生徒の育成のために、具体的な取組が実践されているか。	100	3.8	100	3.7
学校教育目標	2	学校教育目標の具現化に向けて、具体的な取組がされているか。	100	3.9	100	3.7
目指す学校像	3	「時場礼」の実践から、「思いやり」と「感謝」が溢れる学校になっているか。	100	3.7	100	3.7
	4	安全で安心な、美しい学校になっているか。	100	3.9	100	3.8
	5	地域、保護者から信頼される学校になっているか。	100	3.3	100	3.4
	6	教師が働きがいのある学校になっているか。	80	3.3	100	3.6
今年度の重点目標・努力事項	7	学習習慣の徹底が図られているか。	100	3.5	100	3.5
	8	基礎・基本の定着が図られているか。	100	3.5	100	3.7
	9	学習内容を明確にした授業実践が行われているか。	100	3.6	100	3.5
	10	評価方法の工夫と適切な評価が行われているか。	100	3.5	100	3.3
	11	道徳教育の充実が図られているか。	100	3.5	100	3.2
	12	清掃教育の推進が図られているか。	100	3.4	100	3.2
	13	読書活動の推進が図られているか。	100	3.4	100	3.4
	14	体育活動の充実が図られているか。	100	3.6	100	3.6
	15	部活動の充実が図られているか。	100	3.9	100	3.7
	16	食育の推進が図られているか。	100	3.3	90	3.2
学校評価口情報提供	17	HPの公開や学校だより、学年・学級通信の発行を通して、学校に関する様々な情報を提供しているか。	90	3.6	90	3.8
組織運営	18	校務分掌への取組は責任を持って行っているか。	100	3.9	100	3.6
	19	話し合いや会議を通して意思疎通を図っているか。	100	3.9	100	3.6
	20	個人情報の管理は適切に行われているか。	100	3.7	100	3.7
教育課程	21	教科・領域の指導が年間指導計画に沿って実施できているか。	100	3.9	100	3.6
特別支援教育	22	特別支援委員会、特別支援コーディネーター等の校内組織が整備され、推進できているか。	100	3.7	100	3.6
学習指導	23	指導方法の工夫改善に努力しているか。	100	3.7	100	3.4
	24	家庭学習の質、量の充実に努めているか	100	3.6	90	3.2
	25	授業スタンダードを意識して授業改善を行っているか	90	3.5	100	3.5
	26	学習のつまずきを克服する補充学習を行っているか。	100	3.8	90	3.6
	27	つなぎ教材など、小中のなめらかな接続を意識した指導をしているか。	100	3.2	70	3
道徳教育	28	年間指導計画に基づき、内容項目に偏りなく指導がされているか。	100	3.5	100	3.4
	29	授業時数が確保されているか。	100	3.8	100	3.6
	30	指導方法の工夫や資料の活用を図っているか。	100	3.6	100	3.4
特別活動	31	学級活動等を通して、望ましい集団の育成が図られているか。	100	3.5	100	3.6
	32	学校行事の種類や内容は適切であるか。	100	3.3	90	3.2
	33	各種行事に前年度の反省は生かされているか。	100	3.4	100	3.4
	34	委員会活動は活発に行っているか。	100	3.4	100	3.3
総合的な学習	35	総合的な学習の時間は、計画的な指導と適切な学習内容で実施しているか。	100	3.2	100	3.4
人権教育	36	人権に関する知的理解の深化と人権感覚の育成に取り組んでいるか。	100	3.8	100	3.6
進路指導・キャリア教育	37	学級での進路指導は計画的に進められているか。	100	3.6	90	3.4
安全教育	38	学校安全計画等が活用されているか。	100	3.7	100	3.4
	39	安全点検は定期的実施され、修理されているか。	100	3.5	100	3.6
健康教育	40	学校保健計画に基づき適切な指導が行われているか。	100	3.7	100	3.7
	41	生徒の健康状態を把握した上で、指導がなされているか。	100	3.9	100	3.7
情報教育	42	情報モラルに関する指導に配慮しているか。	100	3.6	100	3.4
生徒指導・教育相談	43	教育相談体制が整備され機能しているか。	100	3.6	100	3.5
	44	教師は生徒との信頼関係づくりに努めているか。	100	3.9	100	3.7
	45	報告・連絡・相談は適切に行われているか。	100	3.9	100	3.7
	46	家庭・地域社会・教育研究所等、関連諸機関との緊密な連携が図られているか。	100	3.8	100	3.8
学年・学級経営	47	班活動・係活動に生徒が主体的に取組む指導がされているか。	100	3.6	90	3.4
	48	学年・学級経営は学校教育目標を達成する取組になっているか。	100	3.8	90	3.4
職員研修	49	職員研修の内容・運営は適切であるか。	100	3.9	100	3.7
	50	職員研修は意欲的にすすめているか。	100	3.6	100	3.6
部活動	51	部活動の運営や練習は適切にできたか。	100	3.9	100	3.6
	52	事故防止について具体的な配慮がされているか。	100	3.9	100	3.6
施設・設備	53	施設設備が効果的に活用されているか。	100	3.8	100	3.7
	54	施設・設備が日常的に点検され安全確保ができたか。	100	3.8	100	3.7
保護者・地域との連携	55	家庭訪問の時期や日数は適切だったか。	100	4	100	3.7
	56	奉仕活動(PTA環境整備・資源回収)の時期や内容は適切であるか。	100	3.9	100	3.8
	57	保護者や地域に向け、生徒や学校の様子など、必要に応じ適切に伝えているか。	100	4	100	3.9
	58	学校支援地域本部と連携した授業や行事を連携して進められているか。	100	4	100	4

【考察】

(1) 主な指標の変化

- 生徒の「将来の夢や目標を持っている。」が前期80%から後期91%に向上した。
 - 「家庭で自主学習をしている。」が前期83%から後期91%に向上した。
 - 「時を守る。場を清める。礼を正す。を実践している。」が93%から99%に向上した。
- 以上の点で、たいへん良好であった。

(2) 学校教育目標の具現化に向けた指標

学校教育目標の具現化に向けた指標は、前期平均3.9後期平均3.7で、どちらも4段階評価で3.0以上、達成率で言うと「概ね達成」以上が100%と、たいへん良好な結果と思われる。

(3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

本校の学校研究課題は、「確かな学力をはぐくむための学習指導の充実」である。
学力向上に関わる評価項目、例えば、保護者の「中学校は学力向上に努めている。」が達成率99%、「教職員はできるようになるまで、しっかり教えている。」が91%から97%に向上し、たいへん良好な状況である。

(4) 次年度に向けての展望

次年度に向けて、学習面では、生徒評価、保護者評価両方でわかるように「授業がわかりやすいか」という項目において達成率が80%代と、他に比べて低い点が課題である。基礎基本の徹底と自主学習の充実を図り、わかりやすい授業の工夫が必要不可欠である。学校総合支援員と学年との連携を図り、基礎学力の向上を目指して5種類のステップアップレッスンを実施したが、今後はさらにきめ細かく行っていく必要がある。

生活面では「将来の夢や目標を持っている。」という項目で、達成率がやや低い傾向がある。前期80%、後期91%と向上してはいるが、さらに学校生活にやり甲斐と自己存在感、目的意識を持たせ、前向きな夢や目標を持つことのできるよう教育活動を意図的に計画的に充実させたい。